

令和6年度 音楽科 第3学年 年間指導計画

月	時数	題材名	ね ら い	評 価 規 準			学習指導要領
				①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度	
4 5 6	3	日本の歌の美しさを味わおう ◎花 ◎花の街	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	A 歌唱 ア イ(ア) ウ(ア) 共通事項 ・旋律 ・強弱
	2	ギターに親しもう ○音階 ○「禁じられた遊び」	●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	A 器楽 ア イ(ア) ウ(イ) 共通事項 ・リズム ・テクスチャ ・強弱 ・構成
	2	曲の構成とリズム ・Let's Create!	●音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	[思] リズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	A 創作 ア イ(イ) ウ 共通事項 ・リズム ・テクスチャ ・強弱 ・構成
	3	音楽とその背景 ○「ブルタバ」	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	B 鑑賞 ア (ア)(イ) イ (ア)(イ) 共通事項 ・音色 ・リズム ・旋律 ・強弱 ・構成

7	2	語感と曲想の楽しみ ○帰れソレントへ	●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	A 歌唱 ア イ(イ) ウ(ア) 共通事項 ・リズム ・速度 ・旋律
	2	アルトリコーダーに 親しもう Lesson6 ○	●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 [知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。	[思] 音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	A 器楽 ア イ(イ) ウ(ア) 共通事項 ・音色 ・速度 ・旋律
	10	感動を呼ぶ混声合唱 ○文化祭で取り扱う曲 ・指揮をしてみよう！	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	A 歌唱 ア イ(ア) ウ(イ) 共通事項 ・音色 ・旋律 ・テクスチュア
8 9 10 11 12	2	音楽とその背景 ○「ボレロ」 ●社会を映し出す音楽	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	B 鑑賞 ア (ア)(イ) イ (ア)(イ) 共通事項 ・音色 ・リズム ・旋律 ・強弱 ・構成
	3	和楽器の演奏に親しむ～三味線～ ☆さくら さくら	●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	A 器楽 ア イ(イ) ウ(ア) 共通事項 ・音色 ・速度 ・旋律

1 2 3	3	ポピュラー音楽 ●We Will Rock You ●聖者の行進 ・ルールを守って音楽を楽しもう！	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解するとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解している。	[思] 音色，リズム，旋律，テクスチャを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりに関心を持ち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	B 鑑賞 ア(ウ) イ(イ) 共通事項 ・音色 ・リズム ・旋律 ・テクスチャ
	3	心をつなぐ合唱 ○旅立ちの日に	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，旋律，テクスチャ，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心を持ち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	A 歌唱 ア イ(ア) ウ (ア)(イ) 共通事項 ・音色 ・旋律 ・テクスチャ ・強弱